

1. 局の役割と重点目標

局の役割

産業文化局は、産業振興のほか、勤労者の支援、消費者行政、文化・スポーツの振興、生涯学習施策の推進などの役割を担っています。また、勤労者福祉施設、ホールなど文化施設、体育館など運動施設、公民館・図書館など生涯学習関連施設等の管理運営並びに市民や事業者向けの様々な普及・啓発、支援業務を行っています。

局の重点目標

産業文化局では、前年に引き続き、阪神西宮駅北側移転する新中央図書館については、駅前立地を生かした「知と交流の拠点」を目指し検討を進めるとともに、財政構造改善基本方針に基づき、生涯学習・社会教育・文化等施策の一体的運用（施設の管理運営）、市民交流センターと大学交流センターの共同運用による施策の活性化に取り組みます。

2. 令和6年度の重点事業

事業名称	事業内容
中央図書館の阪神西宮駅北側移転整備	本庁舎周辺の公共施設再編整備構想のもと、公民連携による阪神西宮駅北側駅前再整備を進める中、中央図書館を移転し、駅前立地を生かした文教住宅都市にふさわしい「知と交流の拠点」となることを目指し、中央図書館移転整備基本構想及び基本計画を策定します。 ・令和6年度：中央図書館移転整備基本構想及び基本計画の策定
生涯学習・社会教育・文化等施策の一体的運用（施設の管理運営）	・各施策を効率的に推進するため、施設の管理運営（ハード）と事業（ソフト）の分離、および、各事業に関連する施設を一体的に管理し、施設の集約化や施設管理運営の効率化を図ることについて、検討します。 （検討）アクタ西館（消費生活センター）、プレラ（中央公民館、男女共同参画センター）、フレンテ（宮水学園）
市民交流センターと大学交流センターの共同運用による施策の活性化	市民交流センターと大学交流センターを再編整理しアクタ西宮で共同で運営することで、NPO・大学・地域団体と地域課題とのマッチングを図るとともに、実施事業や団体間の相互交流等による活性化を図ります。

3. 市民の皆様へメッセージ

職名	局長
氏名	長谷川 賢司

市役所に入庁以来、職員の福利厚生、高齢者福祉、斎園管理、市場施設の業務に携わってきました。産業と文化は異なるものですが、どちらも生活する上で必要なものであり、人々の生活を心豊かにするものであると思っています。業務は多岐にわたっていますが、市民生活の向上に取り組んでまいります。

